

40th
Anniversary



株式会社 協和コーポレーション

社会貢献で未来を作る

1980 - 2020



目次

Table of contents

刊行にあたって

株式会社協和コーポレーション 代表取締役会長 木野村 好己 P2

株式会社協和コーポレーション 代表取締役社長 木野村 伸也 P3

40周年記念対談

俳優・声優・タレント・司会者 内藤 刑志さん P4

40年の歩み

昭和56年度～平成1年度（1980～1990） P8

平成2年度～平成11年度（1990～2000） P9

平成12年度～平成21年度（2000～2010） P10

平成22年度～令和1年度（2010～2020） P11

住宅物件

エリア別物件紹介 P12

代表施工実績 P14

住宅設計相談 P18

特殊建築物

安心・信頼の自社一貫体制 P20

代表施工実績 P22

Ceres 志賀本酒 P22

EXIT NISHIKI P24

「ブリーゼ」開発者インタビュー P26

福祉施設物件の施工事例

BESS展示場

住まい管理支援機構

自社所有物件

役員挨拶 40周年を迎えて

会社概要 第41期組織図

協和コーポレーションの過去～現在～未来を語る 社員座談会2020

グループ関連会社

社会福祉法人樹の里 P44

株式会社メンテナンス 株式会社メディケアサービス P45

SDGsの取組

協和会

CSR・環境活動

実績データ

表彰実績

CM紹介



創業40周年を迎えるに当たり、関係各位の皆様に心より御礼申し上げます。協和コーポレーションは私が30歳のとき、春日井市において創業しました。当時、第二次オイルショックの余波を受け、倒産が日本中で多発しており、苦しい中の出発となりました。「協和」という社名はみんなで力を合わせて協力するという意味を込めて命名しました。

創業当時、一般的には在来工法で木造建築が主流の中、アメリカ・カナダで開発された木造枠組工法の2×4住宅に目を付けました。資材、商品支援を行なう永大産業と特約店契約を結び、年間100棟以上を手掛けるまで成長しました。

創業10年目にバブルが起り、それからバブル崩壊が10年続きました。インフレしか経験した事のない私にとって、厳しい期間となりました。デフレの時代を生き抜く術を学び、その後、社会福祉法人を設立して日本の変化に対応した会社創りをしました。

会社は環境7割と言われるように、常に環境に合わせることが必要です。人は何のために生きているか、それは誰かに喜んでもらえることをすることです。人に喜んでもらえることをすることが人生の最大の喜びだと思っています。

創業25年目にリーマンショックが起り、銀行の融資が突然変わることを経験しました。創業40周年を迎えた今、新型コロナウイルスにより深刻な景気後退に陥りました。

創業50周年、100周年となる迄に、どんな危機が待っているかわかりません。やる事ばかりを考えるのではなく、やらない事を決めることが經營です。

時代の変化に合わせて会社を成長させて行く覚悟であります。
社員の皆様をはじめ、関係各位の御指導、御協力を今後共宜しく御願い申し上げます。

株式会社協和コーポレーション
代表取締役会長

木野村 好己

協和コーポレーションの経営理念の根底にあるのは「誠実、努力、感謝」。我々に課せられた使命は、理念そのものをリニューアルすることではなく、時代に見合った斬新な手段で理念を実現し続けることではないかと思います。

建設業という企業のアイデンティティーを保ちながら、時代の流れにどのように対応していくのか。また、愛知県の発展に貢献し、多くの社員やその家族の幸福を追求するためには何をしていいのか、私は「動的な安定」こそが、企業のあるべき姿であると考えます。当社は創業以来常に新しいものに挑み、動きながら道を探ってきました。弊社の出会いの中で2×4工法というターニングポイントがあります。カナダからの輸入住宅2×4住宅を創業期から販売、売上に貢献してきました。創業20年頃から賃貸マンション販売を開始、賃貸マンションを受注するのに(株)メンテナンスを設立、地主へ家賃を保証するシステムの確立、販売商品も2×4住宅から鉄骨、RC構造も販売を始め、体験型ショールーム協和ハウススタジアムをオープンさせました。そして創業30年に差別化商品BESS木の家と出会い、今では2つの展示場を法人化し経営しています。

今後の日本の空き家対策を考え、一般社団法人住まい管理支援機構を設立。コロナ不況を乗り越え、100年企業に向けて、地域に愛される総合建設業を目指します。

建設業としての道は広く太い。協和しさとは、世の中の変化を受けとめるだけの度量を持ち、様々な分野の技術や方法論を取り入れながら、結果的に"古くして新しい"建設業の王道にいることだと考えています。

株式会社協和コーポレーション
代表取締役社長

木野村 伸也



**Profile**

1955年5月27日生まれ
大阪府出身 O型
文学座研究所を経て、1980年に映画「ヒボクラテスたち」で俳優としてデビュー。
以降、映画、テレビドラマ、CMに幅広く活躍中。
特技はトランペット、ギター、ピアノ。
東海テレビ放送の情報番組「スタイルプラス」にて、13年間メインMCを務めた。

2018年から協和コーポレーションの
イメージキャラクターとしてテレビCMや公式サイトなどに
幅広くご登場いただいている内藤剛志さん。
当社40周年を記念して木野村社長と自由に
語りあっていただきました。



継続こそ力～やり続けることで 新しい世界像が見えてくる～

同時代に歩き始めた お互いを振り返って

内藤 協和コーポレーション創立40周年、おめでとうございます。

木野村 ありがとうございます。内藤さんには2018年から当社のイメージキャラクターをお務めいただき、この地域では「協和=内藤さん」がすっかり定着してきました。

内藤 それはうれしいですね。私のデビューも約40年前で、それまで自主制作映画に携わっていたのが、初めて商業映画に出演したのが1980年でした。

木野村 それから内藤さんと当社はまさに同時代を歩んできたわけですね。もともと俳優業を志したきっかけは何だったのですか。

内藤 高校時代から「何もないところからものをつくる」ことに興味がありました。しかし、自分がめざすのが小説なのか、音楽なのか、演劇なのかは見てなかった。やっていくうちに映画やテレビ出演でプロとしてお金をいただくようになって「よし、この世界で生きていこう」と決意を固めました。

一度の経験です。だからこそ建設会社の責任は大きい。お客様の思いを受けとめ、まっさらな敷地に図面を描き、丹精こめてカタチにする。そしてお引き渡しの時に「ありがとうございます。希望通りの家ができました」と感謝の言葉をいただくのは何よりの喜びです。

内藤 映画やドラマでも入場者・視聴者の方からの声は大きな励みになります。

木野村 自社で商品開発をして設計・施工・管理まで。当社では「この商品は売れるかな?」ではなく「お客様に喜んでいただけるだろうか?」という視点を大切に今後も努力を重ねてまいります。

まずは継続すること まわりを思いやること



木野村 内藤さんは激しい競争の世界で、長年にわたり第一線でご活躍ですね。継続することの大切さをどうお考えでしょうか。

内藤 私は一つのことをやり続けければ、そこから仕事や人生について数多くの答えが見つかると思っています。例えば、ある分野をきわめた職人さんはそこから世界全体を見通している。自分の軸足をしっかりと定めることで逆に広い視野が持てる。私もこれまで数え切れないほどの人物を演じてきましたが、「演技」という捉え方をすれば子役時代から変わっていません。

木野村 創業時の当社は住宅一本でした。そして時代とともに賃貸マンションの建設や福祉施設の運営など幅広い分野に進出してきました。しかし全ての場面で「建物をつくる」「街をつくる」という基本姿勢は守ってきたと自負しています。

内藤 何かを継続すれば経験値がどんどん上がるわけですね。すると撮影現場でも「この監督の指示はこういう意味だな」と正確に判断できる。



また、世の中の新しい動きをいち早く感じとれるのも経験値というペースがあってこそだと思います。

木野村 かつて住宅には“建てれば売れる”という時代がありました。いわば品質よりも大量消費と価格競争の時代です。それが現在では高い耐震性・耐火性・耐久性を備えた家づくりが主流になっています。そんな中、当社では時代に先駆けて住宅の基本性能を重視し、街並みとの調和も考えた家づくりをご提案してきました。

内藤 それは「次の時代に何が来るか」を的確に感じとった結果ですね。情報番組の司会者として東海エリアの“ものづくりの達人”を数多く紹介してきましたが、彼らと同様の先取の精神が息づいていることを感じます。

木野村 内藤さんが撮影などの現場で大切にしてきた事は何ですか。

内藤 やはり「一つの作品をみんなでつくる」という意識ですね。自分がいくら優秀でも、100%の気持ちで臨んでも、まわりの協力がなければ映画やドラマは成立しません。「この現場にはいろんな才能を持った人たちが、それぞれの思いで集まっている」という“他者への想像力”を大切にしたから今日の自分があるものと感謝しています。だから、私は撮影現場でカメラの前を離れた時には常に笑顔なんですよ。

木野村 私たちの仕事もまさに集団作業であり、“人”は何より大切です。そこで当社では働き方改革も積極的に進めていて、若手・中堅・ベテランまで、そして男性も女性もいきいきと活躍できる環境づくりに取り組



んでいます。

内藤 CM撮影の時にも、みなさんは「もっとこうしてほしい」など上から要望を出すのではなく、ごく自然な感じで接してくれますよね。普段からの社内の空気のよさを感じられる思いです。

コロナ時代の逆境を 選択肢を増やす好機に

木野村 内藤さんご自身も住まいのデザインには強いこだわりをお持ちだとお聞きしています。

内藤 そうですね。生活スタイルの変化にあわせてマンションの部屋の壁を抜いて2部屋を1部屋にしたり、許される限りという感じでつくり変えるのは大好きですね。また、コロナ禍を迎えて在宅時間が長くなり、ずっといても心地よい家にしたいと

いう気持ちちはさらに強くなりました。

木野村 当社でもコロナ時代に対応して、リモートで仕事ができるテレワークルームや、家のベランダでキャンプ気分が楽しめるベランピングなど新しいご提案を始めています。

内藤 撮影現場にもかなりの変化がありました。複数の演者をオンラインでつないでお芝居をライブ配信してみたり、刑事ドラマなら検査会議をオンラインで行う設定にしたり。今回のピンチを、新たな選択肢を生

み出す機会として捉え直したいですね。

木野村 これから感染が収束しても、さらに将来には同じような事態が起きないとは限らない。それに備える心構えは常に持ち続けたいと思っています。

2030年に向けた SDGsの取り組み

木野村 当社では2020年8月1日に「協和コーポレーション SDGs宣言」を行いました。SDGsとは国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」で2030年までの達成をめざしています。SDGsが掲げる17のゴールをもとに、当社では「社会貢献で未来をつくる」をスローガンとして5つの目標を掲げました。

内藤 具体的にはどんな取り組みですか。

木野村 当社が本社を置く春日井市は、カナダのケローナ市と姉妹都市なんです。そこでカナダの街並みをイメージした「メイブルヴィレッジ」という団地の開発を進めています。

内藤 撮影現場にもかなりの変化がありました。複数の演者をオンラインでつなぎ、お芝居をライブ配信してみたり、刑事ドラマなら検査会議をオンラインで行う設定にしたり。今回のピンチを、新たな選択肢を生

みるほど。SDGsの達成のため人々の意識を変えるには、映画やドラマが果たすべき役割も大きいのでしょうね。私自身は「映画やドラマ=希望」だと考えていて、「この世界は希望にあふれている」「いろんな生き方があり得るんだ」とみなさんを感じてもらえたたらといつも願っています。ドラマを観た翌日の朝には「さあ今日も頑張ろう！」と少しでも元気になってほしい。これが私にとってのSDGsへの貢献といえるでしょうか。

ともに50周年をめざして 全力を注いでの挑戦を

木野村 これから10年先、デビュー50周年に向けての抱負を聞かせてください。

内藤 この先どこかで止まることは考えられないし、落ち着きたくありません。常に全力で挑戦し続けたいですね。そして10年後にも「もっと挑戦したい」と同じ発言ができるなら願っています。

木野村 内藤さんにはいつまでも私たちを楽しませ、元気づけ、勇気をいただけるような存在であり続けてほしいですね。そして当社も負けずに精進していきます。今日はありがとうございました。

内藤 ありがとうございました。



協和コーポレーション 40年の歩み

1980～1990

◆ 1980

・創業



◆ 1981

・協和建設会社設立

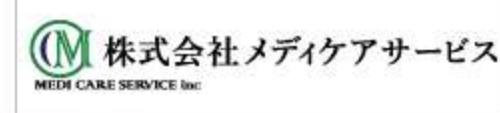


◆ 1986

・本社ビル移設



◆ 1987

・㈱インテリジェンス
(後の㈱メディケアサービス)設立

◆ 1980

・創業



◆ 1981

・協和建設会社設立



◆ 1986

・本社ビル移設



◆ 1987

・㈱インテリジェンス
(後の㈱メディケアサービス)設立

1990～2000

◆ 1990

・㈱メンテナンスを設立



◆ 1991

・初のプリミエール物件
(P.八光) を施工

◆ 1993

・刈谷支店設立



◆ 1996

・㈱協和コーポレーションに
社名を変更

当時の日本の出来事 1980～2000

2000～2020

1981

・日新薬基準の改正
“新計量基準”が制定

1982

・五百円硬貨が発行

1983

・東京ディズニーランド
が開業

1987

・国鉄民営化

1988

・青函トンネル開通
・「アリ」に改元

1989

・消費税5%がスタート
・「アリ」に改元

1990

・2×4倍荷運搬が
生まれる

1991

・バブル景気が終了

1992

・高齢化
副幹部のぞみ
選行開始

1995

・阪神・淡路大震災

1997

・ナゴヤドームが
オープン
・消費税5%がスタート

1998

・建築基準法
大幅改正

1999

・住宅品質確保
促進法が制定

協和コーポレーション 40年の歩み

2000～2010

◆ 2002

- ・ISO9001を取得



◆ 2004

- ・横の里開設
- ・名古屋営業所を設立



◆ 2005

- ・人気シリーズ『ブリーゼ』第一号を施工



◆ 2008

- ・春日井樹の里を開設
- ・BESS事業をスタート



◆ 2009

- ・BESS南愛知をオープン



2010～2020

◆ 2011

- ・ふくろう俱楽部発足



◆ 2012

- ・BESS愛知を法人化



◆ 2013

- ・BESS北愛知をオープン



◆ 2015

- ・ハウススタジアムを開設



◆ 2016

- ・名古屋本社を丸の内に移転



◆ 2018

- ・社長交代

- ・40周年
- ・SDGs宣言

当時の日本の出来事 2000～2020

2000

- ・住宅性能表示制度がスタート
- ・震度7震源が発生

2002

- ・日本経済団体連合会が発足

2004

- ・フラット35SLスタート

2005

- ・愛・地球博が開幕

2008

- ・リーマンショックが発生

2009

- ・住宅版エコポイント制度の実施

2010

- ・リフォーム業界活性化

2011

- ・東日本大震災が発生

2014

- ・消費税率5%がスタート
- ・空き家対策特別措置法が制定

2016

- ・建築物エネルギー効率が制定
- ・熊本地震が発生

2018

- ・西日本豪雨が発生
- ・消費税率10%がスタート

2019

- ・「令和」へ改元
- ・消費税率11%が発生

2020

- ・コロナショックが発生

協和コーポレーションが誇る
エリア別
代表大型分譲紹介

- ・ブリミエール小牧原新田
- ・45棟
- ・平成25年4月完成



愛西
エリア

- ・リヴェール愛西日比野分譲
- ・14棟
- ・平成30年6月完成



春日井
エリア



- ・メイブルヴィレッジII松山小学校西分譲（下屋敷町）
- ・14棟
- ・平成30年11月完成



豊田
エリア

- ・サンヒルズ豊田田中分譲
- ・17棟
- ・令和3年10月完成予定



守山
エリア

- ・ユーロヒルズ守山吉根
- ・18棟
- ・平成25年1月完成



東海
エリア

- ・オレンジヒルズ明倫
- ・32棟
- ・平成27年1月完成



代表施工実績①

**サンヒルズ
豊田田中**



アメリカ西海岸 カルifornianスタイル
4LDK+小屋裏たっぷり収納



代表施工実績②

**オレンジヒルズ
明倫**



ママが司令塔の家
4LDK+スタディーピット+吹抜



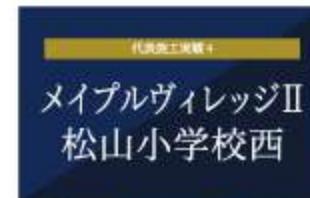


代施工実績
メイプルヴィレッジ
東野



憩いの場で過ごす家族との空間

4LDK+ダブルバルコニー+ウッドデッキ



代施工実績
メイプルヴィレッジII
松山小学校西

パルコニーグランピングスタイル
4LDK+インナーパルコニー



協和コーポレーションの住宅設計秘話

協和の分譲地ではコンセプトを設けている分譲地がいくつかあります。

その中で今回は、『メイプルヴィレッジⅡ松山小学校西分譲』について、どのようなコンセプトや特徴があるのかを営業と設計を交えて語っていただきました。



この分譲のコンセプトはカナディアンとあります、どのように決定したのでしょうか？

分譲地のある春日井市はカナダのケローナ市（カナダ人が一番移住したい町）と姉妹都市を結んでおり、その繋がりを感じていただこうと考えカナダをコンセプトに分譲地のスタイルを考えていきました。

北米の住まいの特徴として、『経年美』があります。

家は住み継ぐものであるという意識が浸透しており、何世代にも渡って暮らし続けます。

『永く愛され続ける住宅、永く住もう街』のあるべき姿を見出し、その優れたテイストを

「再現・計画」された街を造る事をコンセプトの根幹としました。



そして家中でも手軽に感じられるように当時話題になりつつあったグランピングをコンセプトに取り入れました。他の分譲地と比べ、ベランダを大きめに設計。ベランダの床にはウッドタイルを敷き詰めました。ベランダの壁には防水コンセントと蛇口を設置。

最近ではグランピングという言葉が出てきましたが、いち早く取り入れ、ベランダでBBQ等を手軽に楽しめるようにしています。

当時のお客様の反応はどうでしたか？

最初は土地から興味を持っていましたが、分譲地のコンセプトを説明していくと、ご理解いただき、皆様で一つの街並みを作ることにも賛同して頂きました。



カナダがコンセプトと言うことですが、どのような特徴がありますか？

外壁にはカナダでよくみられる、ラップサイディングを使用しました。そして飽きが来ないような外観にしたいと考え、ファサードには自然素材調の外観を採用、各分譲地にはカナディアンをイメージしたメープルの木を植え、温かみのあるデザインを心がけました。



大きな分譲地で一つの街並みを作るメリットは何でしょうか？

まずは街並みを揃えることで、家としての資産価値が上がり、地域全体としても価値が上がります。また一体感が生まれるので、お客様同士の繋がりが強くなる事も考えられますね。



ここからは協和の分譲住宅の特徴も聞いていきたいと思います。

協和の分譲住宅の特色を教えてください。

分譲のお客様は20代後半から30代後半の子育て世代の方が多く、やはり子育てしやすい間取りと暮らし方が大きな特徴になっていると思います。

そしてお客様からの要望の中で多いのが収納です。

収納と子育てという2つの要望を組み合わせて開発した商品が【ただいま収納】と【スキップフロア】です。

1Fはどうしてもリビングと水回りが主体となり、収納が少ないので問題でした。

そこでリビングにランドセルやおもちゃが置ける大きな収納となる、【ただいま収納】を設けることで、収納不足を解決するだけではなく、学校から帰ってきたお子さんとのコミュニケーションが取りやすくなっています。

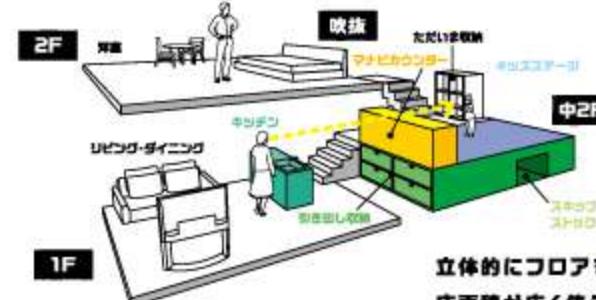
そして、さらに収納の問題を解決するのが【スキップフロア】です。

立体的にフロアを分けることにより、床面積を広く使うことができます。

またスキップフロア下を収納として使うことにより、大空間の収納スペースを確保することも可能です。

そして細かな点ですが、協和の壁の角は全て丸みを帯びています。これは角を減らすことでお子さんの怪我防止を目的としています。

本当に細かいところですが、こういった気配りを協和の住宅は大切にしていきたいと考えています。



**立体的にフロアを分けて
床面積が広く使える新しいライフスタイル。**



ただいま収納

**PASSO
STYLE**

スキップフロアのある家



こういったアイデアはどのように生まれたのですか？

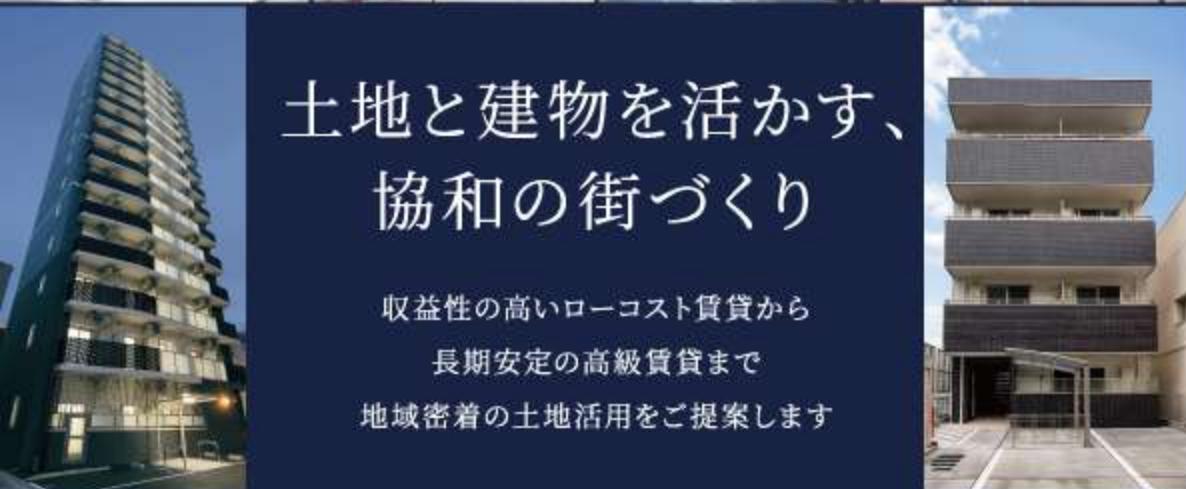
多くのお客様からの声からアイデアは生まれます。協和コーポレーションは40年間住宅の設計・施工を行ってきました。その中から蓄積されたデータや声を参考にして、営業マンが積極的にアイデアを出し合って商品を開発しています。





土地と建物を活かす、 協和の街づくり

収益性の高いローコスト賃貸から
長期安定の高級賃貸まで
地域密着の土地活用をご提案します



成功する土地活用をしっかりサポート

安心・信頼の「自社一貫体制」

設計

一棟ずつ設計する
オリジナルデザイン

施工

自社施工で「品質管理」と
「コストダウン」の
両方を実現

管理

入居者募集から
退去管理まで
すべておまかせ

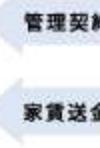
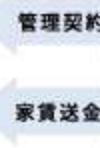
成功する土地活用に欠かせないもの、それは確かな信頼関係です。

協和コーポレーションでは、豊富な経験と幅広いノウハウを備えた担当者が、

設計から管理まで一貫してあなたの土地活用をお手伝いします。

さらに独自で培ってきた専門的なネットワークを駆使し、より効率的な土地活用を強力にサポートします。

オーナー様
(家主様)



最新の施工実績 はこちらからご覧いただけます



Ceres 志賀本通



総戸数118戸 大型賃貸マンション

RC造15F
コンシュルジュ付き賃貸マンション
スタイリッシュなファサード、
綺麗びやかなエントランス、
広々とした住空間と
こだわりの詰まった1棟



設計コンセプト

総戸数が100戸を超える計画及び、地下鉄沿線である事を踏まえ、3LDKを南向きに配置、1LDKは南向きと東向きに、1Kを西向きにそれぞれ配置する事でそれぞれの入居者のニーズに応えられる設計を行いました。

施主様の賃貸マンションでありながら分譲マンションより豪華に魅せたいというご要望を受け、エントランス前の外観だけでなく、エントランス内についても2階までの吹き抜けを作ることで分譲マンションを超える豪華さを実現しました。

MT企画開発部 設計担当 森

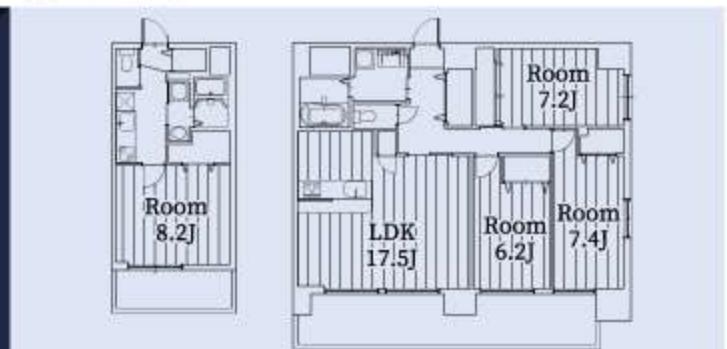


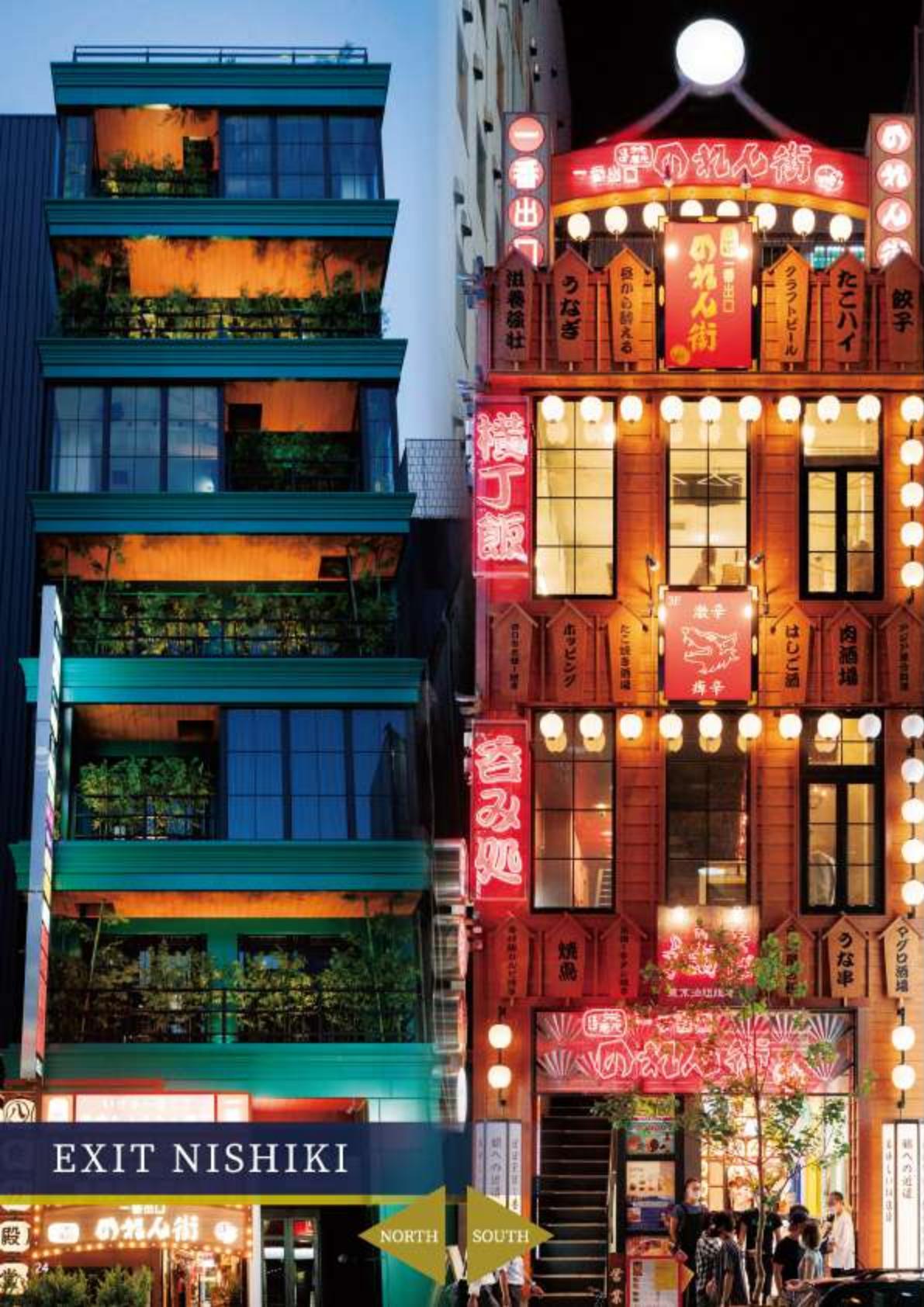
主要用途	賃貸マンション
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上15階
総戸数	118戸 (1K44戸、1LDK72戸、3LDK:2戸)
延床面積	6,121.61m ²

住戸は4パターンを用意し、様々なシーンに対応。
上層階のベランダからは名古屋を一望でき、高級感を更に引き立てる。



『Floor plan』





錦を遊び尽くす

大型店舗ビル「EXIT NISHIKI」

全長約70m、
S造9F/7F/3Fの3棟が
錦通と本郷町通を横断する

様々な種類の飲食店が
横丁のように立ち並びます



主要用途	テナントビル	セブン-イレブン 名古屋錦3丁目店	アパホテル名古屋錦 EXCELLENT
構造	鉄骨造	さかい錦ビル	ファミリーマート 栄大津通店 鉄造
階数	地上9階	EXIT NISHIKI	ドン・キホーテ 栄本店
延床面積	3676.96m ²	サンシャインリカエ 大津通	

設計コンセプト

錦通りから本郷町通りにかけて全長約70m艦長の敷地を活かし、栄と錦をつなげる名所となるようなスポットとしてお客様の想いを、NORTH・MID・SOUTHの3つの建物の1階を路地状とすることで、異色性をもたせ外観はネオンサインが目を引く派手さと、グリーンを基調とした都会の中でも自然を感じられるシンボリックな建物により、とても満足していただけました。

MT企画開発部 設計担当 横山



「ブリーゼ」開発者インタビュー



発売から約15年、今では協和コーポレーションの主力商品となった『ブリーゼ』

その商品の魅力と、発売当時のお話を、山口専務、当時設計の武内常務、設計の森を迎えて紹介していきます。

「ブリーゼを作る事になったきっかけを教えて下さい

山口 17年前になりますが、マンション営業を行っている中で、地盤の弱い地域では杭の金額が建物のコストを圧迫し、収益に影響が出てくる問題に何度も直面していました。杭の費用を事業的に捻出しようとすると、戸数を増やすし、収益を上げる必要が出てきます。戸数を増やすため、階高制限の緩い商業地域の土地に目を向けると、今度は土地代が高く、全体のコストが大きく膨れ事業性が失われてしまうのです。

武内 コストを考え比較的の土地の安い住居地域に目を向けると、今度は10mの高さ制限が出てきます。10m以下の建物では3階建てが一般的で、総戸数が少なく収益に結び付にくかったのです。

山口 そこで、総戸数を増やすために、10mの高さ制限の中、4階建ての建物ができないかと考えました。これにより、収益性が約30%UPし、コストと収益性、両方の問題を解決できるようになったのです。

最初のブリーゼの販売は2005年頃ですが、発売当初のお客様の反応はどうでしたか？

山口 リリース当初はお客様から返ってくる声は「本当に入居者がいるの？」、「部屋の高さが低すぎるのはないか？」と、正直反応はいまいちでした。



「ブリーゼが長くお客様に支持される理由は何でしょうか？

山口 収益性と低成本がブリーゼの一番の魅力です。ブリーゼができる前は相続対策でマンションを建設することが多かったのが、コストも重視することで、土地を仕入れて建物を建てる事ができるようになり、賃貸事業の間口を広げる事ができました。

武内 建物自体の良さだと思います。天井が低い事は裏を返せば、コストを抑えている証拠にもなります。ブリーゼの弱点は強みでもある、その点は自信を持ってお客様に伝えたいですね。

森 実際の建物を見ていただければ、天井の低さはさほど気にならないません。もちろん空間を広く見せる工夫もしています。

壁式構造による住戸内の広々空間を確保

室内に柱・梁の出ない壁式工法を採用。部屋の出っ張りをなくし部屋の使い勝手をUP



今後のブリーゼに新しい展開は？

山口 時代に合った進化を常に考えています、例えば、「エレベーターのタッチレス機能」「可動式間仕切りによるテレワークスペースの提案」「住戸玄関、エントランス玄関のノンタッチ化」等、新しい機能をオプションで取り入れて行く予定です。さらに今後はオンラインでもお客様に協和の商品の魅力を伝えるコンテンツを増やしていく予定です。デジタルカタログ、さらにVR等で高さの実感してもらうなど、新しい営業的なアプローチをしていく事も考えています。

下欄のQRコードからもブリーゼの魅力が詰まったPR動画をご用意しています。今後のブリーゼの発展に是非期待してください。

ブリーゼのオプション

1 エレベーターのタッチレス機能



※イメージです

2 可動式間仕切りによるテレワークスペースの提案



※イメージです

3 住戸玄関、エントランス玄関のノンタッチ化



point 収益性の高さ

住居系地域（建物高さ10mの制限付き地域）で4階建てを実現

△ 同一敷地に建築した場合の収益比較

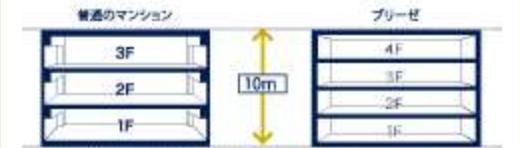
Aさん所有の土地	1DK	2DK	3DK	4DK	5DK	6DK	7DK	8DK	9DK	10DK	11DK	12DK
-	家賃収入8万円											
-自己資金なし												
-住居系地域												
?												

普通のマンションを建てた場合
ブリーゼ(壁構造)を建てた場合

家賃収入864万円	家賃収入1152万円
- 雑費(賃貸管理費、修繕費)	- 雑費(賃貸管理費、修繕費)
= 宅間手取収入約400万円	= 宅間手取収入約600万円

※構造によっては壁構造の方が高くなる場合があります。

これにより、住居スペースを確保し家賃収入を30%UP







BESS 展示場のご案内



LOGWAY BESS 北愛知



BESS北愛知では4棟のモデルでBESSを体感できます。それぞれの楽しみかたは自由。ハンモックでお昼寝したり、ソファでくつろぎ本を読んだり、薪ストーブの炎をながめてぼーっとしたり、ウッドデッキで珈琲焙煎したり、薪割りを体験したり。

どうぞ、わが家と思って過ごしてください。

家族だけで過ごせる貸し切り体験も実施しています。

実際に暮らしているBESSの家の伝道師『コーチャー』と交流しながら未来の自分の暮らしを体験できる、そんな場所がBESS北愛知LOGWAYです。

Tel: 0568-47-0121
〒485-0803 愛知県小牧市高根2丁目194

LOGWAY BESS 南愛知



自然の色が残る林を背にしたLOGWAY南愛知は2010年設立。時間をかけてまろやかに「経年美化」したモデルは、暮らし始めてからの「その後」がご覧学いただけます。

常時、敷地内で薪割りと焚火をお客様ご自身で挑戦していただけます。

一部のモデルには室内にうんていとスベリ樽が設置、普通の家にないギミックが面白いです。

便利さからあえて少し離れることで、心の豊かさに気づき、育むきっかけがたくさん。

「好きで てまひま BESSライフ」の世界観をぜひ五感を全てでお楽しみください。

Tel: 0477-0031 愛知県東海市大田町与五八34
TEL: 0562-33-7770

ユーザーインタビュー



松岡 祐作さん 家族構成：夫婦+子供2人（女の子、男の子）
モ デ ル：ファントム5スパン



松葉 純也さん 家族構成：夫婦+子供（男の子、女の子）
モ デ ル：フランク5スパン

▶BESSを選んだ理由は？

BESSの考え方、コンセプトに惚れました。

元々、革製品が好きで手をかけて味が増してくるところが、BESSの家と共通している。

▶こだわったことなど

こだわった所は2Fロフト。ロフトには音響設備搭載のプロジェクト完備。

趣味の映画鑑賞をしたり、カラオケをしたり楽しんでいます。

▶BESSライフを始めて変わったことは？

BESSの家に住んでから自然を愛でるようになり、観葉植物を育てたり、メダカを飼い始めました。

BEESの家に住んでから自然を愛でるようになり、観葉植物を育てたり、メダカを飼い始めました。

▶家の好きな場所はどこですか？

お気に入りはリビングです。

リビングにはうんていと旦那さん手作りブランコがあり子どもたちは

家中でブランコを楽しんでいます。

展示場イベント紹介

BESS北愛知、南愛知では『森のめぐみ体感DAY』や『ユーザー感謝祭』を開催。

展示場内で様々なイベントを開催し、遊びながら、時にはみんなで一緒にご飯を食べながら、森や木の知識を深めていき、BESSを身近に感じてもらいます。



住まい管理支援機構

いい家を長く使う、住宅ストックに良質な資産価値を

中古住宅のイメージを変える

安心R住宅とは、これまでの中古住宅（既存住宅）の「不安」「汚い」「分からぬ」といったマイナスイメージを払拭するため、一定の条件を満たした住宅の広告に、国が商標登録したロゴマークを付けて、物件選びに役立つ情報を消費者へ分かりやすく提供する仕組みです。



自治体との連携

愛知県春日井市と平成31(2019)年3月22日に「春日井市空き家等対策に関する連携協定」を締結
令和2(2020)年9月には、春日井市終活サポート事業登録事業者として登録いただきました



住まい管理支援機構 事業内容

1. 住宅の維持管理及び流通・リフォームに関する情報提供、相談、支援、調査、研究、住宅履歴情報の普及、事業者認定・育成指導
2. 空き家・空き地の再生、活用促進
3. 関係行政機関及び団体の制度、事業との連携・協力

法人概要

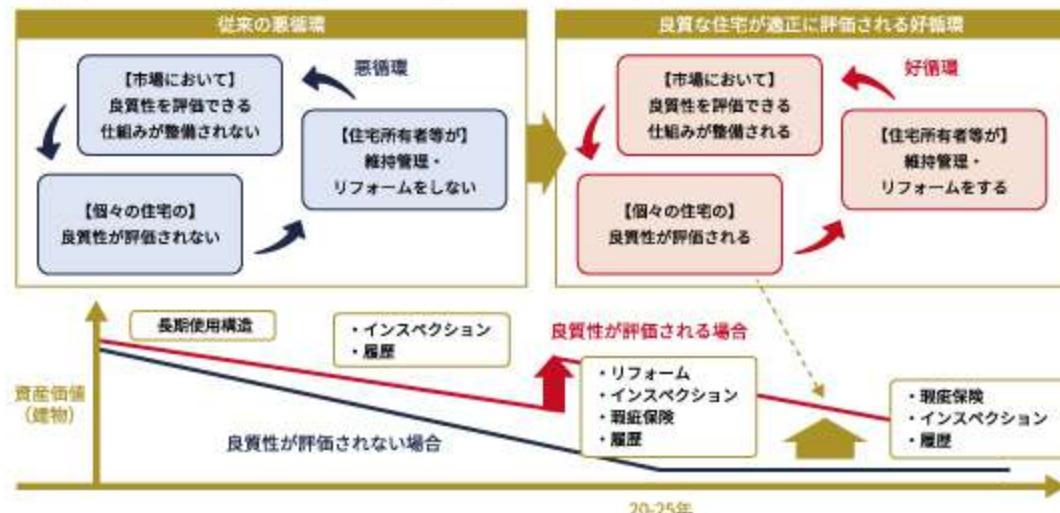
団体名 一般社団法人住まい管理支援機構 (略称) HMS機構
所在地 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目10番14号
協和ビル7階
連絡先 TEL 052-950-3770 FAX 052-950-3773
ホームページ <https://sumai-anshin.org/>
代表者 会長（代表理事）木野村好己
設立 平成27(2015)年10月15日
登録 特定既存住宅情報提供事業者団体
春日井市終活サポート事業登録事業者



住宅ストック維持・向上促進事業

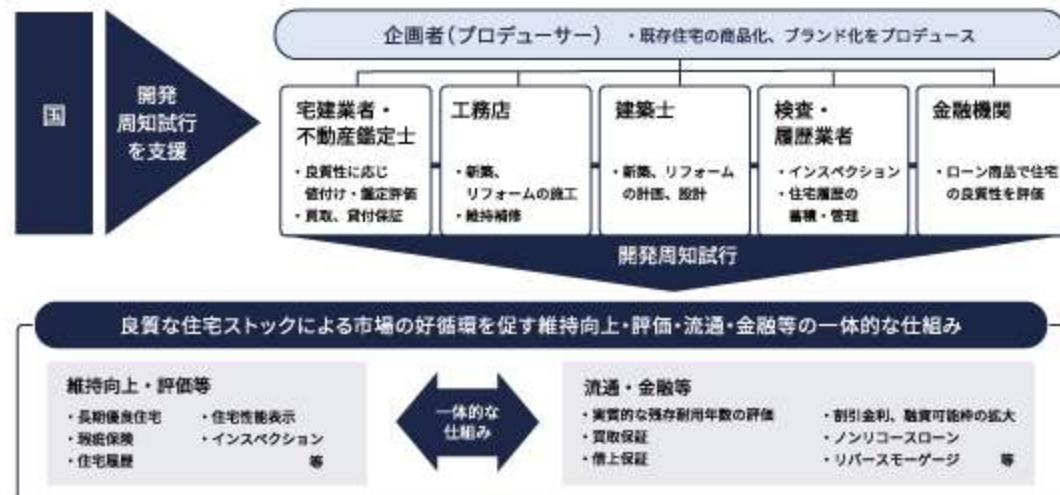
良質住宅ストック形成のための市場環境整備事業

良質な住宅ストックが適正に評価される好循環を形成し、資産価値をUP



一体的な仕組みを構築し、良質な住宅ストックが適正に評価される市場の好循環を生み出す

〈関係主体が連携した協議会〉



協和コーポレーショングループ所有物件

プレミエール島松4丁目
(2021年1月売経予定)

プレミエール常滑駅前



プレミエール島松II



田立ビル



プレミエール林島



プレミエール常滑栄町



プレミエール大和西



アーク四日市ビル



ラ・プレミエール



パザパ



プレミエール鶴舞



セブンイレブン島松店



プリントラボビル



メリヴェイユ瀬戸



シンシア高山



シンシア岐阜



サン太陽ホーム中津川



サン太陽ホーム春日井



森下マンション



第2森下マンション



協和丸の内ビル



協和館ビル



協和名駅ビル



プレミエール柏原



プレミエール島松I



プレミエール島松II



プレミエール島松III



ニューコーポ大塚



プレミエール北



アルペエ白金



ファンドール



プレミエール島松



マリオン吹上ビル



プレミエールナゴヤドーム前



平針ビルディング



南アリーディングビル



サンニコート高福寺



プレミエール北



ジュノ春日井



ベルデュール春日井



カーエンショウ



スマイルビル



プレミエール協和



ドームシキタ



エクセレンス協和



リーディングスリーブル



リーディングファイブビル



サンシャイン90



グリーンポートビル



北山ハイツ



プレミエール島松



J&Jビル

役員挨拶 40周年を迎えて



山口 勝則

おかげさまをもちまして、私ども協和コーポレーションは創業40周年という、記念すべき節目の年を迎える事が出来ました。社会環境が目まぐるしく変化して来たこの時代に、40年という歴史をきざむ事が出来たのち、これもひとえにお客様や協力企業の方々、そして社員並びにご家族の皆様のおかげで有ると、深く感謝いたします。新型コロナウイルスが世界中で蔓延し人々の生活が困窮する中、未だ先が見えない状況ですが、一日も早く終息する事と共に、穏やかな日常が戻る事を心より祈念いたします。今後何百年と歴史に残るコロナとの戦いの中、住宅業界も新しい日常へ向かって変革が求められます。家族の健康や生命・財産を守る安心安全な家を買う時代から、暮らしや暮らし方を考え、人それぞれの価値観で住まいや住まい方を買う時代へと、顧客要求は変わっています。お客様の価値観へ、斬新な提案が出来る企業でなければ存続出来ません。我々は新しい日常を創造し、新しい住まい方や暮らし方を提案していく事が、地域社会の皆様への責任であり使命だと考え、社員一同これからも邁進してまいりますと共に、今後100年続く企業を目指し、お客様や地域社会の皆様が満足して頂ける企業へ成長してまいりますので、今後とも宜しくお願ひ致します。



武内 昇

40周年を迎えるにあたりまして、地域の皆様からの日頃のご支援に対して厚く御礼申し上げます。また現在のコロナ禍におきましては、医療従事者の方々への感謝を思いながら、早く事態が回復する事を祈るばかりです。少子高齢化が進み、2016年に人口が減少に転じて約4年が過ぎました。今後の建設棟数の在り方が議論される中、作る目的や用途に劇的な変化が始まっています。中古ストックの活用、環境保護を取り入れた技術、作り手の働き方改革など、弊社の商品、サービスも、持続可能な社会への転換が進んでいます。弊社の強みは、あらゆる建築構造の特徴を生かしながら、40年積み重ねた知恵を入れて、お客様が本当に必要としている建物をご提供できることです。これからは木造が更に進化しますので、商品に取り入れて参ります。SDGsの取り組みを宣言致しました。「誰ひとり取り残さない」という大きな理念がSDGsにはあります。お客様、社員、社員の家族、協力会社の皆様と共に、まずは2030年のSDGs目標達成を目指して参ります。今後とも、御支援のほど、宜しくお願い申し上げます。



永井 忠克

当社は創業40周年を迎えることが出来ました。これもお客様はじめ協力業者の皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

弊社は分譲住宅、注文住宅、集合住宅、商業施設、福祉施設、また、木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造など様々な用途、構造に柔軟に対応し、お客様から多様性を求める事で、今日のニーズに対応して参りました。この努力もあり、多くのお客様よりご用命いただくようになりました。また、協力業者の皆さま方に置かれましても協和会へのご支援、安全、品質向上の勉強会の参加や取り組みへの協力があり、建設現場での取り組みも大きく改善されてまいりました。

今後、厳しい時代が到来するとしても、社員、協力業者一同、お客様から喜ばれ感謝される現場つくりを目指し、安全第一、確かな品質に努め皆様方のご期待に沿えるよう邁進してまいりますので今後とも変わらぬご指導ご支援をお願いいたします。



木野村 武

おかげさまで、創業40周年を迎えることができました。これもお客様をはじめ、取引関係各社様のおかげと感謝いたします。

次の10年、50年と企業を継続して行くために企業は「不易流行」が必要であると考えています。「不易」とは覚えてはいけないもの、「流行」は覚えてなければいけないものです。正しい見識で、「不易流行」を見極め、実践することが企業を安定させサステナブル(持続的)な企業へと導いていくと考えます。

「お客様第一主義」という「不易」を一層磨き上げ、お客様のご満足を通じて社会に貢献していきたいと考えております。



河合 明

創立40周年という記念すべき年を迎えられ、今日のご華盛を築かれました会長、社長、歴代の役員をはじめ従業員各位に深い敬意を表す次第です。

創立以来40年間を振り返ってみれば、オイルショックあり、ドル高・ドル安、バブル崩壊、リーマンショックとさまざまな波がございました。その波を乗り越え本日があります。

今後50周年、60周年、100周年と益々の発展を祈願する次第です。



江口 佳志

協和コーポレーションを支えてくださったすべての方々へ深く感謝いたします。

自分を振り返ってみても2001年新卒入社から毎年チャンスをいただき、そしてまた20年目を踏み出すことができました。ありがとうございます。

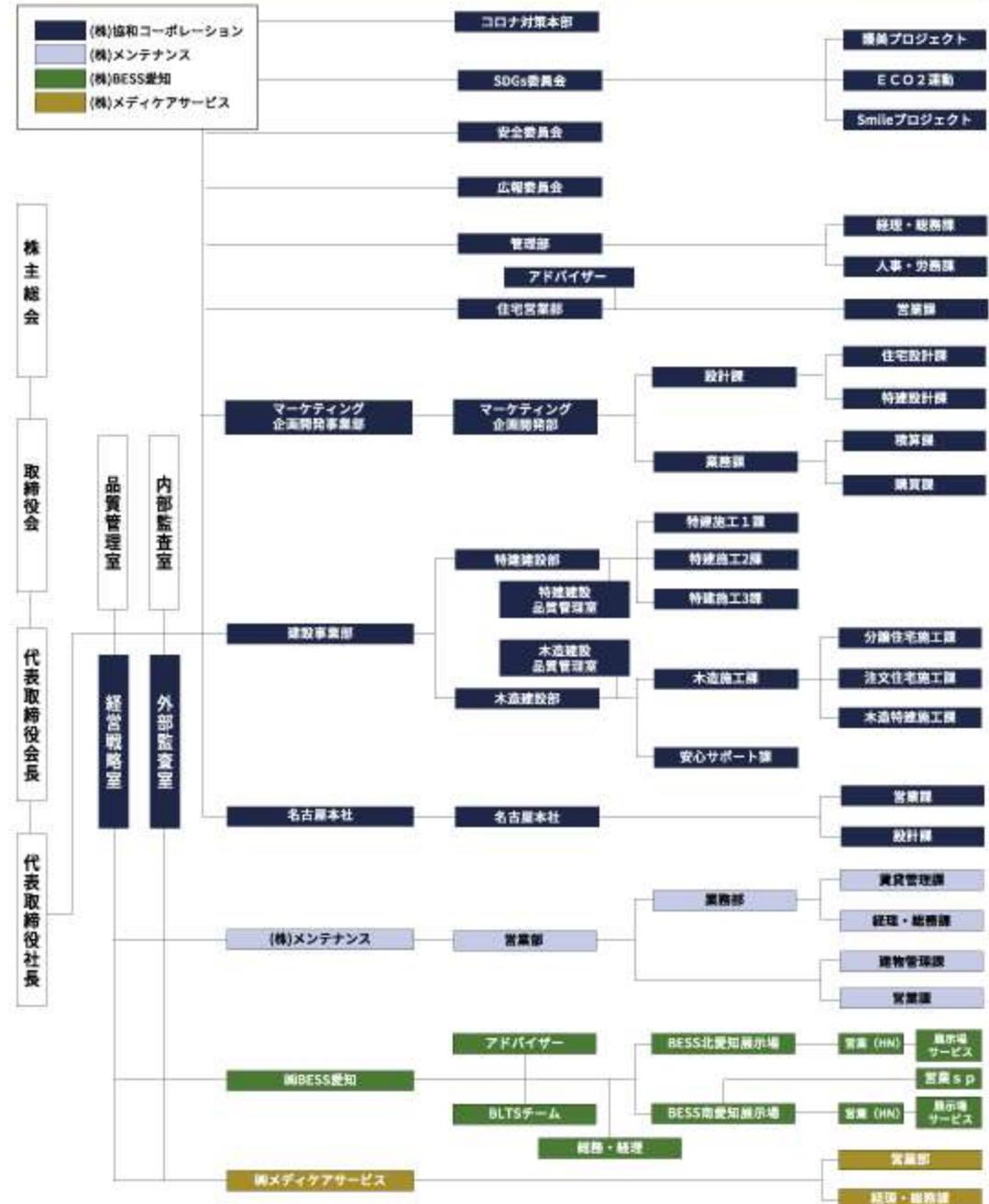
社会から求められるものが多様化される今、協和グループの幹は強みになる。2020年厳しい時代からの節目のスタートとなりますが開発型企業を強く推し進め、弊社を取り巻く環境へ貢献していきます。

会社概要

■社名 株式会社協和コーポレーション	■事業所 [名古屋本社] 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目21番31号 協和丸の内ビル12F TEL 052-971-2977 FAX 052-971-2978
■本店所在地 〒486-0944 愛知県春日井市大和通2丁目41番地1 TEL 0568-34-0077(代) FAX 0568-34-0071	[協和ハウススタジアム] 〒486-0944 愛知県春日井市大和通1丁目80番地1号 TEL 0568-34-0090 FAX 0568-34-0091
■設立 昭和56(1981)年8月1日 協和建設株式会社	■グループ会社 株式会社 BESS 愛知 [本社] 〒486-0944 愛知県春日井市大和通2丁目41番地1 TEL 0568-31-8899 FAX 0568-34-0092 [BESS 南愛知展示場] 〒477-0031 愛知県東海市大田町与五八34 TEL 0562-33-7770 FAX 0562-33-6770 [BESS 北愛知展示場] 〒485-0803 愛知県小牧市高根2丁目194 TEL 0568-47-0121 FAX 0568-47-0122 株式会社 メンテナンス [本社] 〒486-0944 愛知県春日井市大和通2丁目41番地1 TEL 0568-32-3939 FAX 0568-32-3940 [名古屋支店] 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目21番31号 協和丸の内ビル12F TEL 052-971-3959 FAX 052-971-3969 株式会社 メディケアサービス [本社] 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目21番31号 協和丸の内ビル12F TEL 052-951-2783
■社名変更 平成8(1996)年8月2日	
■代表取締役 木野村伸也	
■資本金 5,000万円	
■許認可 特定建設業・愛知県知事許可(特-2)第27998号 宅地建物取引業・愛知県知事免許(10)第12245号 一級建築士事務所・愛知県知事登録(い-30)第6436号 国際標準品質規格 ISO9001:2015 認証取得 株式会社日本住宅保証検査機構・住宅性能保証制度 登録店 一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会 会員 一般社団法人住まい管理支援機構 会員 他	
■事業内容 ツーバイフォー住宅、ALC鉄骨住宅、 鉄筋コンクリート住宅、輸入住宅、ログハウス、 ビルディングの企画・設計・施工、土地開発事業、 賃貸運用ビル企画・販売	



第41期組織図



協和コーポレーションの過去～現在～未来を語る



社員座談会2020

武内 昇

勤続年数21年



杉山 茂之

勤続年数20年



森 義浩

勤続年数22年

浅野 敬浩

勤続年数14年



加藤 孝太

勤続年数13年



三尾 崇隼

勤続年数6年

小栗 朋奈

勤続年数6年



古澤 彩季

勤続年数6年

協和コーポレーションの過去～現在～未来を語る

協和コーポレーションの30周年（2011年）を経験したベテランと入社7年目の同期社員が集まって40周年記念座談会を開催。これまでの足跡を振り返りつつ、当社事業の現在や未来について意見を交わしました。

この10年間の経験を通して
それぞれがスキルアップ

加藤 本日はお集まりいただきありがとうございます。さっそくですが、30周年の頃から現在までの変化をどうお感じですか。

武内 とにかく“あっという間”でした。私自身は約6年前に設計から営業へ移りましたが、当初から「まあ何とかなるだろう。駄目なら設計に戻してもらおう」と楽観的でした。これは当社の“社員へのやさしさ”に信頼を置いていたからです。

杉山 私は10年前は集合住宅の営業職で、現在は分譲住宅やBESS（ログハウス）の現場責任者です。異動命令に「これまで得たノウハウはどこでも通用するはず。自分の力を発揮すればきっと活躍できる」と覚悟を決めました。

森 私は20年以上も設計一筋ですが、10年前は「全員が黙々と設計に打ち込む」という感じで、あまり職場での会話もな

かったですね(笑)。それが現在は雰囲気が大きく変わり、明るく会話の弾む職場になってきました。

浅野 現在までに積算、現場管理、設計など多彩な職種を経験しました。その時々で「正しく見積もりをつくるには現場の経験が必須だ」など会社から明確な方向づけがあったので心強かったです。今後はそこで得たスキルをBESSの設計にも生かしていきます。

加藤 各々が協和コーポレーションという環境で数多くの経験を積み、現在の職場をリードする力を身につけたことがよく理解できました。

同期仲間のほぼ全員が在職
今後の活躍にも大きな期待

加藤 入社7年目の3人は現在までどんな変化を感じていますか。

小栗 私たち同期は9人いて、育児のため退職した1人の他は全員が活躍中です。

同期の仲はとてもよく、普段は会えば仕事の話よりも“楽しくおしゃべり”みたいな感じです(笑)。

古澤 経理の仕事は他部署の人と接する機会が少なく、入社時からゆっくりと会社の雰囲気になじんできました。でも最近は社内行事への参加機会も増えています。

三尾 集合住宅の現場管理に移ったばかりで覚えることが多いです。しかし何もかも職人任せにせず、自分で考えて行動することを心がけています。

浅野 三尾君は1年目から現場を任せられたでしょう。1年目の新人や若手にもどんどん仕事を任せるのが協和の伝統ですね。

杉山 新人には、現場スタッフが助けあって仕事を進める姿ができるだけ早い段階で肌で感じてほしいですね。それがその後の仕事にきっと大きな糧となるはずです。



小栗 私は集合住宅の設計職なので現場管理の皆さんとも接点があり、皆さんを見ていて「決して弱音を吐かない姿勢がすごいなあ」と率直に感じます。

武内 小栗さんの成長もすばらしいですよ。とても飲み込みが早く、複雑な法令も自分で勉強して「こんなこともできますね」と積極的に提案する姿勢には感心したもので。また古澤さんは、経理のペーパーレス化やデータベース化などに大いに力を発揮してくれていると感じます。



新体制発足を契機として SDGs宣言など新施策

加藤 木野村伸也社長のもと4年前に新体制が発足して、それから「協和コーポレーションSDGs宣言」やリモート会議の導入、協和会の再編成、安全委員会の新設などの取り組みがスタートしました。

森 社長と社員の年齢が近くなり、近年は若い社員も増えて社内の空気は大きく変わりましたね。

浅野 以前にも増して“話しやすい雰囲気”が生まれつつあると感じます。

小栗 仕事で疑問点があれば、どの部署の先輩に聞いても親切丁寧に教えてもらえます。もちろん若手の意見もしっかり聞いてもらえます。

古澤 いま、社長とは同じフロアで仕事をしているので、いい意味で緊張感のある毎日ですね(笑)。経理に関連して直接お

話する機会も多く、「古澤さん、あれお願ひね」などいつも気さくに接していただけています。

三尾 SDGs宣言は、まさに時代の要請に応える取り組みですね。持続可能な開発という理念と自分自身の仕事がどう結びつくのかを真剣に探っていこうと思いま

す。

うするか」が見えてきた感がありますね。建設会社としてさらに成長するため「どこを改革すればいいか」「何をプラスすればいいか」を全員で発想する姿勢を今後ますます大切にしたいものです。

コロナ時代への対応と 丁寧な顧客対応の両立へ

加藤 いわゆるウイズ・コロナの時代を迎えて、建築業界や当社事業にも大きな影響が出ています。それぞれの仕事の場面でどうお感じですか。

武内 住宅はお客様にとって人生最大のお買い物です。そこで協和の営業担当はお客様と直接お会いして時間と空間を共有し、お互いの熱量を感じながらのコミュニケーションを大切にしてきました。しかし今後はリモート接客などにも前向きな対応が必要でしょう。

杉山 現状では「社内会議などはリモートで」の対応となっていますね。

浅野 図面のやりとりはすでにオンラインが中心なので、人と人でも同じようにできたらいいですね。

森 これから私も新しい仕事のスタイルに挑戦していきます。

小栗 私はプライベートの飲み会もリモートで行っているので、仕事面でも全く抵抗はないですね。

古澤 私も同じく抵抗感はありません。



リモートやオンラインでの仕事が主体となれば随分と効率もよくなるだろうと感じます。

武内 それは頼もしいですね。若い人たちには「こんなツールがこんなに便利だよ」というのを率先して社内に広めてくれることを期待します。いつかそれがお客様対応にも活用できたらいいですね。

40年間の事業継続の強み そして次の10年に向けて

加藤 40年の長期にわたって事業継続してきた“協和の強み”はどんな点にあるとお考えでしょうか。

武内 創業時は戸建てからスタートして、やがて賃貸マンションや福祉施設など、時代のニーズをいち早く読み取って事業を展開してきた。大企業にはない俊敏な動きこそが事業継続の大きな力になったと思います。

杉山 戸建ての業績が伸びなくともマションでカバーしたり、賃貸物件にともなうメンテナンス業務で長期安定の収益を確

保するなど、常に3～4本の柱を維持したことが大きいでしょうね。

加藤 なるほど。では最後に、次の10年に向けて皆さんの抱負を教えてください。

古澤 建築業界のことなど何もわからずに入社して今日までやってきましたが、今後は自分から積極的に他部署の仕事などについて理解を深めたいですね。どんなことでも自分から勉強して提案できるようになりたいです。

小栗 10年先には私たちの働く環境も大きく変わっているでしょう。例えば「家庭を持ったらこんな働き方もできる」など選択の幅が広がり、そこで自分も活躍できたらと願っています。

三尾 建築現場での働き方改革は簡単ではないとされますね。でも10年後には、例えば「土日祝は休むのが当たり前」という環境であってほしい。そのための土台づくりを進めたいですね。私自身はリフォームやリノベーションなど様々な分野にチャレンジしたいです。

杉山 10年後、建築工法は確実に変わっているはずです。しかし働き方が大きく変わるかどうかは今後の私たちの取り組み次第で、私も何かに貢献できればと思っています。

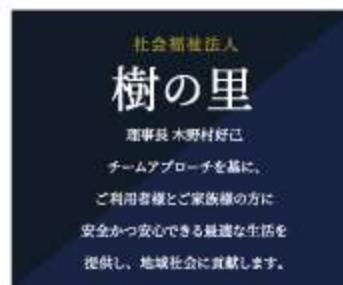
森 私は10年後にはすっかり設計者として円熟期なので、地図に載るような仕事を1件でも多く手がけたいです。

浅野 今後は“住宅”という枠にとらわれず、集合住宅や福祉施設も含めて“木造建築”という大きなカテゴリーで仕事をしたいですね。10年であらゆる木造物件に対応できる力を身につけたいです。

武内 10年後は、SDGs達成目標の2030年と重なります。これまで以上に環境重視の姿勢が求められますので、進化する木造を重点にして商品開発を進めます。また会社の存続には人材が何より大切です。社員とご家族の皆さんに求められ、さらに地域にも求められるシステムを構築していきたいと考えています。

加藤 皆さん、本日はありがとうございました。





樹の里紹介概要

私たち、地域社会、地域福祉の充実を使命として、極めて公益性、公共性を重んじた事業の運営をしています。

地域住民の皆様と協力して、福祉サービスを必要とする人が、地域社会を構成する一員として、自立した日常生活を営み、社会・経済・文化・その他の活動に参加できる機会が与えられるよう、地域福祉の推進に努めています。ご利用者様お一人おひとりにとて、最適な福祉サービスを安全・安心・安楽に、また誠実に思いやりを込めて提供したいと取り組んでおります。

皆様のご協力に感謝し、ご利用者様、地域の皆様のご期待に添える事業運営をして参ります。

施設内容

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービス
- ・グループホーム

【住所】

〒489-0035
愛知県瀬戸市船屋田町93番106
電話：0561-89-7211
FAX：0561-89-7311



春日井 樹の里



施設内容

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・子育て応援広場

【住所】

〒486-0909
愛知県春日井市西ノ家町字西ノ家221番地1
電話：0568-33-3222
FAX：0568-33-0006

関連会社



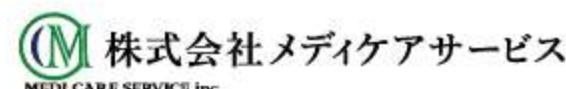
Company Information

【本社】 〒486-0944
愛知県春日井市大和通2丁目41番地1
TEL 0568-32-3939(代) FAX 0568-32-3940

【名古屋支店】 〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内3丁目21-31
協和丸の内ビル12F
TEL 052-971-3959(代) FAX 052-971-3969
設立 1990(平成2)年4月18日
資本金 2,000万円
事業内容 不動産の賃貸及び管理
リフォーム・メンテナンス工事
建築工事請負業

1990年4月、建物賃貸総合管理会社として発足。

以来30年、愛知県下に200棟、全戸数2,200室以上のマンション・ビル等の管理を行っています。
協和コーポレーションとの協力体制の元、これからも、オーナー様と入居者様をつなぐ、架け橋の役割を担ってまいります。



Company Information

【本社】 〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内3丁目21-31
協和丸の内ビル12F
TEL 052-951-3787
設立 1987(昭和62)年8月28日
資本金 300万円
事業内容 福祉施設の企画運営、コンサルタント業務

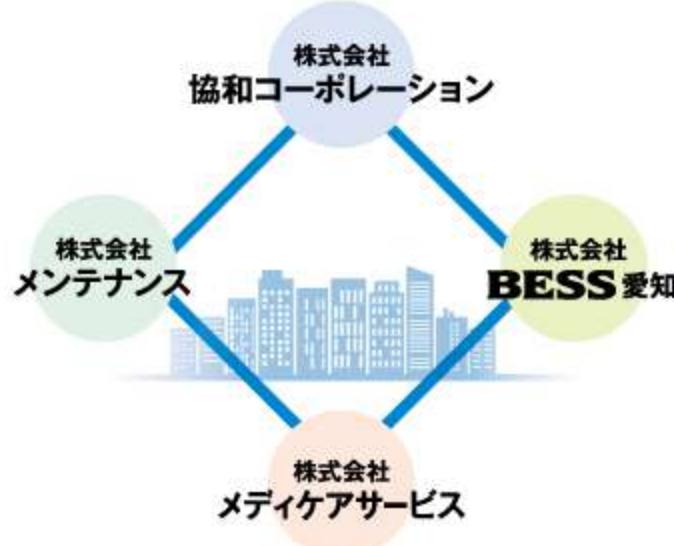
高齢者の方が自由かつ安心な生活を送れる住まいを提案し、時代のニーズに合った商品を開拓していく事を理念に、
1987年、有限会社インテリジェンスを設立。
2006年には株式会社メディケアサービスに社名を変更し、高齢者・障害者の方々が利用される福祉施設にも注力。
協和コーポレーショングループ各社との連携により、オーナー様から利用者の方々までサポートしてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



協和コーポレーションSDGs宣言

経営理念に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標につなげ、建設業として地域社会の課題を抽出し、それらの課題解決と共生していく事業を積極的に推進していきます。



私たち協和コーポレーションが
SDGsで目指すもの

1. 未来へつづく街づくり
2. 安心安全な建物の提供
3. 健康と福祉の向上
4. みんなが活躍できる会社づくり
5. 豊かな四季を守る

1. 未来へつづく街づくり



私たちは、建設・不動産会社として、未来へつづく街づくりへ貢献します。少子高齢化が更に進むこれからの時代、その課題を明確にして、誰もが暮らしやすい住環境と、事業用建物をご提案します。

2. 安心安全な建物の提供



私たちは、愛知県一のきれいな建設現場を目指しています。工事は簡単に終わるものばかりではなく、ほとんどが数か月の間、音、振動、埃などあらゆる影響を及ぼします。私たちはその影響を最小限にすべく、敷地内はもちろんのこと、現場周囲の清掃に気を配ります。

3. 健康と福祉の向上



私たちは、今まで数多くの福祉施設の建設を手掛けました。その中で感じたことは、あらゆる方にどってのやさしさを感じる建物は、人それぞれ違うということ。年齢、性別、運動機能が少しでも違うと、良かれと思ったものが、逆に使いづらいものになってしまいます。利用される方々からの細かいヒアリングを行い、人それぞれの『当たり前』を明確に出し、建物へ取り込んでいます。

4. みんなが活躍できる会社づくり



働き方改革は、建設業では難しいと言われています。建物工期に余裕を持たせににくいことや、品質向上における気配りは、やってもやっても終わらないことなど様々な要因があります。また建設現場は、男社会という印象も強く、女性の働く環境が整っていないと思われています。きつい、汚いと言われて久しい建設現場をキレイにし、また労働生産性をあげることでロスを無くし、働きやすい環境を整えています。

5. 豊かな四季を守る



地球温暖化対策における住宅産業の一つにZEH(Zero Energy Home)の提供があります。私たちも高断熱の住まい環境で、エネルギー消費の削減、健康増進に取り組んでいます。日本の四季は世界でも有数の美しい景色を生みます。その四季をまもるために、エネルギー消費が少ない建物を提供させて頂くだけでなく、工期短縮、労働時間短縮などあらゆる行動を見直して、目標達成につなげます。

協和会とは

1984年、協力会社の方々と共に『協和会』を結成。これまで、戸建て住宅・マンションを中心に、皆様のご協力のもと、様々な建物の施工を行ってまいりました。

令和元年、結成35周年を迎え、安全施工及び、作業員の安全衛生教育・安全管理の更なる向上を目指し、『安全委員会』を新設。

安全委員会による組織的な活動を通じ、協力会社の方々と共に手を取り合い、『労働災害ゼロ』を達成いたします。



協和会 基本活動



- 安全委員会による組織的な自主的安全衛生活動を実施
- 現場の潜在的な危険性又は有害性を明らかにし、現場災害リスクを低減
- 安全かつ快適な職場環境の構築

安全委員会より挨拶



岩田重子 岩田 協和会会長

㈱協和コーポレーション様の協力業者の会として協和会が発足し、令和元年新たに「安全委員会」を新設しました。それに伴い、協和会会員が140社以上と大きな組織となりました。毎月の安全パトロールを行い、様々な業種の観点から意見収集もできるため、作業現場内外について具体的な指摘が挙げられ、より良い改善策が考えられ、速やかに周知することも出来ております。現場に関わる全ての方の命につながるものです。今後も安全委員会を通して各会員との連携をしっかりと取り、安全確保に努めてまいります。



nakamura Yamashita 村山 安全委員長

毎月の安全パトロールや安全委員会による報告と反省・是正を繰り返し、組織の体制が確立し、関わる方全ての安全意識が高まってまいりました。一人一人がよく理解して、行動に移し、安全第一と共に現場情熱は当たり前で、100%無事故・無災害で「安全は全てにおいて優先する」の原点に立返り、働く仲間が健康・安全に働ける環境づくりを皆様と共に作っていきたいと思います。会員各位の安全衛生活動の一助となるべく活動を進めてまいります。

CSR・環境活動

交通安全運動・講習

定期的に春日井警察署から講師の方にお越し頂き、講話やDVD鑑賞を通して社員の交通安全の意識を高めております。

また、年に2回、全国交通安全週間に合わせ、本店前国道19号線沿いで春日井警察署の方と社員約20名で、朝の交通量が多い時間帯にプレートを掲げ交通安全啓発を実施。

ドライバーの皆さんの交通安全の意識の向上、地域の交通事故ゼロに貢献出来ればと考え、活動を行っております。



美化活動

地域社会貢献活動の一環として、会社周辺、分譲物件周辺の定期的な清掃、ゴミ拾い等をしております。

主な活動として、地元の有志の方々が主催するクリーン作戦の参加、3カ月に一度全社員が参加する本店周辺クリーン活動、住宅事業部では月に一度分譲物件やその周辺を清掃するクリーン活動を行っております。清掃活動を通して地元住民の方々とコミュニケーションを大切にし、地域活性化に努めてまいります。



赤十字献血

弊社が参加できる社会貢献活動がないかと考え、1998年（平成10年）に献血活動を開始。

2009年（平成21年）からは年2回、赤十字献血に協力しております。

弊社社員、協力会社の方々、地域にお住まいの方など毎回約40名の方にご協力いただいております。

輸血を必要としている方の力に少しでもなるよう『いのちをつなぐ』赤十字献血に今後も継続して協力をして参ります。



エコキャップ運動

弊社では2020年にSDGsを宣言。その一環としてエコキャップ運動を開始しました。

エコキャップ運動とは、通常、ゴミとして捨てられるペットボトルのキャップをリサイクルし、得られた利益で発展途上国の人たちへワクチンを届ける活動です。

また、この活動はワクチンだけでなく、ゴミ焼却時のCO2削減にも繋がります。2020年（令和2年）11月から2021年（令和3年）3月までの5ヶ月間で4,816個のキャップが集まり、6人分のポリオワクチン、35kgのCO2削減となりました。



データで見る協和コーポレーション

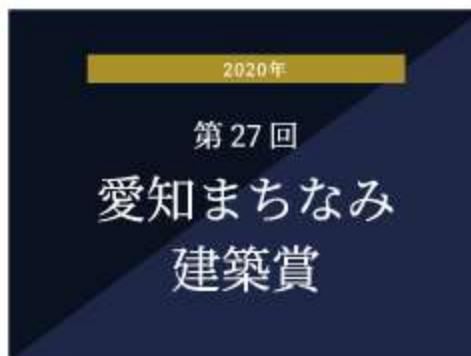
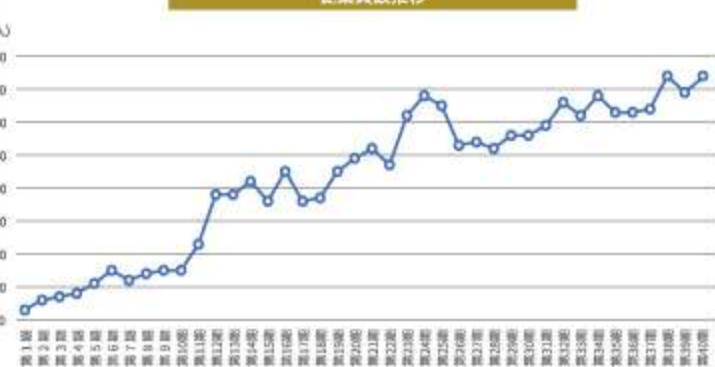
協和コーポレーションの
データで見る
売上高



協和コーポレーションの
データで見る
受注高

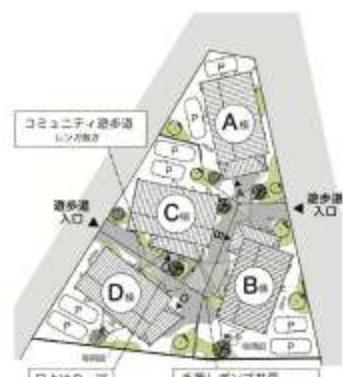


協和コーポレーションの
データで見る
従業員数



受賞建築 MOBTOWN ミナミシモハラ

4棟の住宅と共有スペースからなる賃貸住宅。
住民が自らコミュニティを育むための積極的な仕掛けが施され、
「みんなのまち」と名付けられたこの場所から、
新たなストーリーが紡ぎ出される。



『第27回愛知まちなみ建築賞』 施工担当者、松岡一貴係長のコメント

このような栄誉ある賞を受賞した作品に携われたことは建設業に従事する者として大変嬉しく思います。設計事務所様のイメージを体現するのに多くの打ち合わせを行いました。今後も施工管理として誇りを持てる仕事ができるように励んでいきます。

特建建設部 松岡一貴

設計者	ジンバルワークス
施工者	株式会社協和コーポレーション
概要	専用住宅(賃貸)
主な用途	木造
構造	地上2階
間取り	629.52 m ²
敷地面積	234.75 m ²
延床面積	397.52 m ²

TVCM 紹介

2018年より内藤剛志さんをイメージキャラクターに採用。
同年、2021年と内藤さんを起用したCMを全4本作成。
全て内藤さんには刑事役を演じて頂きました。

ここでは絵コンテと実際のCMを見比べながらCMの雰囲気をお楽しみください。

緊張感のある中、最後にはおしゃめな表情を見せる内藤さんにご注目。



協和コーポレーション
イメージキャラクター
内藤剛志さん

演出コンテ「生き返る」篇 15秒



実際のCM



演出コンテ「刑事の勘」篇 15秒



実際のCM



実際のCMはこちらよりご覧いただけます



協和コーポレーション創立40周年記念誌『社会貢献で未来を作る』 1980-2020



発行日 2021年(令和3年)8月1日

発行 株式会社 協和コーポレーション
〒486-0944 愛知県春日井市大和通2丁目41番地1

編集・デザイン 株式会社 デジタルタイプ